

南海トラフ地震等の大規模地震への対応について

1 岩倉市に震度5弱以上の地震が発生した場合の対応

<p>在校中に発生した場合</p>	<p>①ただちに活動を中止し、安全を確保します。</p> <p>②児童や施設等の安全を確認し、対応を協議します。</p> <p>⇒以後の教育活動を再開する。</p> <p>⇒活動再開が困難であると判断した場合、緊急引き取り下校を実施する。</p>
<p>在宅中に発生した場合</p>	<p>①登校を見合わせ、自宅で待機します。</p> <p>②地域や施設等の状況から対応を協議し、保護者連絡アプリで通知します。</p> <p>⇒通常通り登校し、授業を実施する。</p> <p>⇒登校時刻を遅らせて登校し、授業を実施する。</p> <p>⇒当面の間、自宅で待機する。</p>

2 南海トラフ地震臨時情報が発表された場合の対応

※ 「南海トラフ地震臨時情報」は、南海トラフ沿いで異常な現象を観測された場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合等に、気象庁から発表される情報です。

<p>在校中に発表された場合</p>	<p>①いったん活動を中止し、安全を確保します。</p> <p>②政府等からの情報をもとに対応を協議し、保護者連絡アプリで通知します。</p> <p>⇒通常の教育活動を継続する。</p> <p>⇒教育活動を短縮して集団下校を実施する。</p> <p>⇒ただちに緊急引き取り下校を実施する。</p>
<p>在宅中に発表された場合</p>	<p>①登校を見合わせ、自宅で待機します。</p> <p>②政府等からの情報をもとに対応を協議し、保護者連絡アプリで通知します。</p> <p>⇒通常通り登校し、授業を実施する。</p> <p>⇒登校時刻を遅らせて登校し、授業を実施する。</p> <p>⇒当面の間、自宅で待機する。</p>

<気象庁から発表される臨時情報の種類（キーワード）と学校の対応>

※ 「南海トラフ地震臨時情報（調査中）」等の形でキーワードとともに情報発表されます。

※ 学校の対応は状況に応じて変わることがあります。

キーワード	学校の対応	各情報（キーワード）の概要
調査中	安全を確保し対応を協議します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 南海トラフ沿いで異常な現象（マグニチュード 6.8 以上の地震等）を観測した場合や地震発生の可能性が相対的に高まっていると評価された場合に発表されます。 ○ 異常な現象を観測し 5～30 分後に南海トラフ地震臨時情報（調査中）が気象庁より発表されます。
巨大地震警戒	避難準備を開始します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 想定震源域内のプレート境界において、モーメントマグニチュード 8.0 以上の地震が発生したと評価した場合
巨大地震注意	事前の避難はありませんが地震への備えを確認します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 監視領域内において、モーメントマグニチュード 7.0 以上の地震が発生したと評価した場合 ○ 想定震源域内のプレート境界面において、通常と異なるゆっくりすべりが発生したと評価した場合
調査終了	通常の活動を継続します	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「巨大地震警戒」「巨大地震注意」のいずれにも当てはまらない現象と評価した場合